

発行元：(一社)相模原市高齢者福祉施設協議会 事務局 TEL：042-707-1136 FAX：042-707-1217
E-mail：Sagamihara-koureikyo@peace.ocn.ne.jp HP：<http://sagamihara-koureikyo.org/>

●相模原市高齢協POLICY

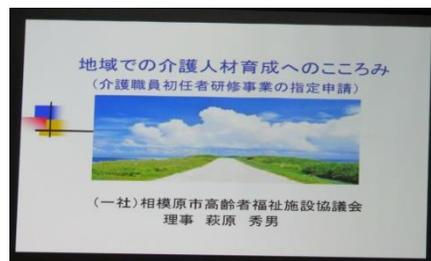
本会は、高齢者福祉施設が使命とする高齢者の支援等を基本に、地域福祉の推進とサービスの質的向上を図るため、会員施設及び事業所相互の連携と共通課題について研究協議を行い、相模原市内に所在する施設及び事業所の健全な発展と高齢者福祉の推進に寄与することを目的としています。

●第16回 かながわ高齢者福祉研究大会開催

第16回かながわ高齢者福祉研究大会が、去る7月5日、パシフィコ横浜にて開催されました。

(案内HP：<http://www.kanagawafukushitaikai.jp/>)

この研究大会は、神奈川県の高齢者福祉の最前線を社会に発信することを目的に、施設職員による実践や高齢者福祉にかかわる取り組みの発表を通して共に学びあう場です。毎年、神奈川県社会福祉協議会、老人福祉施設協議会が中心となって開催される大きなイベントです。今年も、特養「縁」OY(相模福祉村)の赤間施設長が実行委員長を担い、相模原高齢協が初めて中心となって準備・催行しました。折からの財政難で参加費の値上げを余儀なくされ、参加者の減少も懸念されましたが、予想に反し、例年以上の盛り上がりとなりました。



今回は「やりたい介護がここにあるーあなたの力で明日を創る」をテーマに、研究発表147題、介護技術発表1題がエントリー。施設紹介・就職相談コーナーには92法人、協賛出展34社によるブースが設けられ、施設職員をはじめ、介護福祉士養成校学生など関係者を含め2000人が参加しました。

(開催レポートHP：http://www.kanagawafukushitaikai.jp/pdf/29taikai16_report1.pdf)

研究発表の内、相模原高齢協からは5つの施設が見事、優秀賞を受賞しました。

「下剤に頼りたくない!! ~バイバイ、便秘と水様便~」

(社会福祉法人相模福祉村 特別養護老人ホーム 柴胡苑)

「胃ろうから経口摂取へ ~取り組みから見たQOLの向上~」

(社会福祉法人上溝緑寿会 コスモスホーム)

「福祉施設における事前指示書の意義 ~終末期支援について~」

(社会福祉法人久寿会 特別養護老人ホーム 中の郷)

「熊本地震・避難所のボランティアに参加して」

(社会福祉法人たちばな福祉会 芙蓉の園)

「介護のグローバル化に向かって」

(社会福祉法人愛翁会 ななかまど)

(優秀賞受賞演題一覧HP：http://www.kanagawafukushitaikai.jp/pdf/shisetsu_award.pdf)

●「さがみはら 介護の日大会」開催

今年も11月11日の介護の日のイベントとして、来る11月18日に第10回「さがみはら介護の日大会」を相模原市の共催のもと、相模原市社会福祉協議会の後援を受けて、相模原市高齢者福祉施設協議会並びに相模原市介護老人保健施設協議会の主催により開催いたします。当協議会主催のイベントなので、多くの職員の皆様にも出席をお願いします。

会場：あじさい会館

日時：11月18日(土) 10:00~16:00

●記念講演会「介護は笑い」

三遊亭王楽 師匠 鈴々舎馬るこ 師匠
(定員300名、先着順です)

●その他、各施設による研究発表や介護・福祉相談、活動紹介など多くのイベントが催されます。

●スケジュール

◆1階ホール

- 13:00 開会式
次世代を担う介護職員等勤続表彰式
- 13:30 記念講演会「介護は笑い」
- 14:30 介護に笑顔はよく似合う写真展上映
写真表彰式
- 15:00 閉会式

◆1階ホール 10:30~11:45

※ 研究発表

◆6階特設会場 10:00~16:00

- ※ 高齢者支援センター介護・福祉相談コーナー
- ※ 福祉機器・介護食品展示紹介
- ※ スタンプラリー

- 主催 (一社)相模原市高齢者福祉施設協議会 相模原市介護老人保健施設協議会
- 共催 相模原市
- 後援 (社福)相模原市社会福祉協議会

●介護助手導入促進事業を神奈川県から受託

高齢協では、昨年に引き続き平成29年度も「介護助手事業」を受託しました。今年度は、昨年の「介護助手導入(検討)事業」から「促進事業」へと変更がなされました。この事業は、介護職の業務から「介護助手」が独立して担える業務をさらに切り出し、介護職の負担軽減と専門性の向上を図るとともに「介護助手」の位置づけを必要不可欠な職種として確立させ、より多くの施設で活用していくために活用促進を行うというものです。

今年度は、以下の7施設を対象にして、この事業を実施することになりました。

中央区「コスモスホーム」「はあとびあ」

南区 「モモ」「東林間シニアクラブ」「清菊園」「コミュニティホームピノ」
「マナーハウス麻溝台」

※本事業における「介護助手」について――

若年層から中高年層まで幅広い年齢層を対象に、1施設につき5名までとし、1日4時間、1ヶ月16日程度で、3ヶ月間の配置とします。業務の内容は、直接的な身体介護など、明らかに介護技術が必要となると思われる仕事を除外したものです。

平成29年第10回 さがみはら 介護の日大会
みんなで支えよう 明日のさがみはらの介護

平成29年 11/18(土) 10:00~16:00
あじさい会館 富士見6-120 1Fホール、6F展示室

13:30 1Fホール 介護の日 記念講演会
「介護は笑い」 定員 300名 (先着順)
※希望者は別途会場へ

三遊亭王楽 師匠
師匠 2008年3月 第9回高橋入門、27高橋、藤巻の弟子となり、同時に父とは兄弟弟子となる。原庄川島からは過去最多の10歳目若衆デビューされ、平成20年NHK新人入賞コンクール高橋部門大賞受賞、平成21年若衆に昇格。

鈴々舎馬るこ 師匠
師匠 2008年3月 第9回高橋入門
2010年3月 第9回さがみはら若手後継者選手権、優勝
2013年10月 第26回NHK新人入賞大賞高橋部門大賞受賞
2017年3月 親方に昇格

13:00 開会式
13:30 次世代を担う介護職員等勤続表彰式
13:30 講演会「介護は笑い」
14:30 介護に笑顔はよく似合う写真展上映
写真表彰式
15:00 閉会式

10:00~ 高齢者支援センター介護・福祉相談コーナー
16:00 福祉機器展示・介護食品展示紹介
スタンプラリー

10:30~ 研究発表【要申込】
11:45 ①人材育成のための取り組み～子育て支援の職場づくり～ 介護老人保健施設 相模大野
②今よりも一歩先へ～24時間シフトの理解と克服について～ 特別介護老人ホーム 緑JOY
③介護のグローバル化に向けて～お母さん多国籍ホーム ななかまど
④研究発表大会 要申込あり！ アルファ国際福祉専門学校

巡回写真展を実施！
10/26～11/1 緑区合同庁舎
11/3～11/9 南区合同庁舎
11/11～11/18 あじさい会館

※当日介護が必要な方は申し付けください
※各施設所属の福祉事務所の利用について
各施設協会のホームページ(HP)を参照し、2時間を超えた場合は有料となります。

〒250 相模原市高齢者福祉施設協議会 事務局 (問い合わせ) 月～金曜日 午前10時～午後4時
TEL:042-707-1136 FAX:042-707-1217 HP:http://www.sagamihara-koureiyo.org/

主催 相模原市高齢者福祉施設協議会
共催 相模原市介護老人保健施設協議会
後援 相模原市社会福祉協議会

●高齡協のロゴマーク決定

相模原高齡協のロゴマークが決定しました。

「あじさい」をモチーフとしたデザイン。このロゴマークを使ってこれからの活動を進めてまいります。「介護の日」イベントや就職相談会、各種研修などにもシンボルとして用いることで、市民の皆様にも広くアピールして、様々な形でご協力いただけるよう願っています。



デザインは、金子希望 様の制作によるものです。

3つのあじさいは、それぞれ――

① 緑区、中央区、南区 ② 特養、グループホーム、デイサービス等 ③ 施設、職員、利用者
をイメージしたものです。

※ このロゴマークについては、使用に関する規定を設けるものといたします。ご了承ください。

●神奈川県・国に要望書を提出

特別養護老人ホーム「神奈川問題」の早期解決に向けて

今後予想される75歳以上人口の急増や平成30年度介護保険制度改正・報酬改定等を見据え、相模原高齡協も参加した経営実態調査結果等を踏まえ、神奈川県全体の実態を分析しました。

その結果、特別養護老人ホームの収益性や機能性、待機者数、賃金水準等から、厳しい経営状況が明らかになりました。

これを受けて、去る5月19日、相模原高齡協は、神奈川県社会福祉協議会ならびに県内老人福祉施設協議会とともに、厚生労働省老健局と神奈川県に対して――



「介護報酬における人件費割合」「地域区分（級地区分）の設定方法及び上乘せ割合」「高齢者向け施設・住宅整備方針」等の見直しについての申し入れを行いました。また、国に向けては、神奈川県内選出の衆議院議員に対して要望書を配布しました。

【経営実態調査結果のポイント】

●収益差額率は、特別養護老人ホーム全体の30.4%が赤字と厳しい経営状況

- ・地域係数の低い市町村で、特に厳しい状況が判明。
- ・ユニット型では資金繰りに懸念があり、良好とは言い難い。

●待機者はすべての要介護区分で減少

- ・平成27～28年度の待機者数は、要介護区分で減少。要介護3～5では約1200名減少。地域別でも待機者は減少。施設当たりでは、最大85名（川崎市）、最小23名（相模原市）

●特養入所率は90%未満。短期入所利用率は80%程度

- ・特養入所率は、7級地+その他では90%未満。
- ・短期入所利用率は、定員規模51～80名および151名以上が80%未満。51～80名の収支差額率は、△6.9%と大変厳しい状況。

●介護職員の基本給は全国平均より2万円ほど高い水準

- ・基本給水準は、県内ほぼ横並び。全国平均より約2万円高く、8～18%の上乗せに相当することが判明。

●各種イベント・活動報告

◆ イベント

- 7月 5日 かながわ高齢者福祉研究大会 於 パシフィコ横浜（幹事：相模原市）
7月12日 合同施設長会議、懇親会 於 相模原市民会館
9月22日 南区施設長懇親会 於 ホテルラポール千寿閣

◆ 定例・通常会議

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 6月14日 | 理事会 | 7月28日 | 事務局会議 |
| 6月22日 | 事務局会議 | 8月23日 | 事務局会議 |
| 6月27日 | 経営研究会 | 9月13日 | 理事会 |
| 7月12日 | 理事会 | 9月27日 | 事務局会議 |
| 7月25日 | 経営研究会 | | |

◆ 部会

- | | | | |
|-------|------------|-------|------------|
| 6月 7日 | グループホーム部会 | 7月21日 | 単独デイ部会 |
| 6月 9日 | 特養部会 | 7月25日 | 養護・ケアハウス部会 |
| 6月20日 | 特養部会栄養士会 | 8月18日 | 併設デイ部会 |
| 7月11日 | 特養部会生活相談員会 | 9月 6日 | グループホーム部会 |
| 7月14日 | デイ部会生活相談員会 | 9月 6日 | 居宅支援事業所部会 |

◆ 派遣会議

- 5月11日 第6回 相模原市在宅医療・介護連携推進会議
5月24日 福祉の魅力づくり委員会
5月24日 神奈川県福祉広域ネットワーク連絡会
7月14日 第5回 相模原歯科保健事業推進審議会
6月6日,6月30日,7月11日,7月28日 相模原市介護保険制度に関する実務者会議

●賛助会員

愛知金物建材株式会社	株式会社コンティ
株式会社ウェブトラスト	守屋綜合法律事務所
株式会社タマパーク	千寿産業株式会社
Office CPSR	
臨床心理士・社会保険労務士事務所	株式会社三ノ輪建設
株式会社ケイ・アース	望月史郎公認会計士事務所
株式会社みらい	シープラス株式会社
株式会社ディフェンス	株式会社中島建設
アライブかながわ	住宅型有料老人ホーム 勢水
住宅型有料老人ホーム 田名新宿住宅	住宅型有料老人ホーム あんず
日興テクノス株式会社	合同会社アール
株式会社八千代銀行 相模原法人営業部	株式会社永田屋
株式会社ナリコマエンタープライズ	日本ゼネラルフード株式会社
株式会社IDO	相模原商事株式会社

●事務局より

お待たせしました。「広報・相模原高齢協」第4号発行の運びとなりました。盛りだくさんの内容。果たしてうまくお伝えできましたでしょうか。

事務局では、皆様からのご意見、情報提供をお待ちしております。施設や職員、イベントなど、どんなものでも結構ですので、どんどんお寄せいただきたくお願いいたします。

連絡先は、相模原市高齢協 事務局（広報誌担当）まで

〒252-0236 相模原市中央区富士見6-1-20（あじさい会館内）

TEL：042-707-1136 FAX：042-707-1217 E-mail Sagamihara-koureikyo@peace.ocn.ne.jp